

優秀賞

## 第25回 ふるさとイベント大賞

# 全国500歳 野球大会

秋田県大仙市は平成17年3月、1市6町1村の合併により発足し、日本最高峰といわれる全国花火競技大会「大曲の花火」や国指定重要無形民俗文化財「刈和野の大綱引き」をはじめとする行祭事、国指定名勝「旧池田氏庭園」や国指定史跡「払田柵跡」等の史跡・文化財など、多種多様な観光資源を有しています。

当市の神岡地域（旧神岡町）は、秋田県における少年野球発祥の地として知られ、市内全域で年齢を問わず野球が盛んです。「全国500歳野球大会」は、昭和54年に8チーム130人がこの地に集って第1回大会を開催しました。

出場選手9人の合計年齢が常に500歳以上で、一度退いた選手でも同じ打順であれば再登場できるなどの独自ルールで行われており、実績のない中高齢者でも無理なく適正なポジションでプレーすることが可能です。このため、平成28年の第38回大会では全県から184チーム4700人が参加し、歴史と権威あるマンモス大会に成長しています。

第1回大会は、平成29年に「野球に燃える親父たちの甲子園」のキャッチフレーズのもと、全国展開を目的として開催されました。令和元年に開催した第3回大会では県外の出場チームも増え、北は北海道、南は宮崎県のチームが参加して熱戦を繰り広げました。

初日に敗退してしまっても、翌日は当市内の500歳チームと交流戦を行うことができるのも一つの魅力です。独自ルールを熟知した500歳チームと試合を行うことで、戦略を学んだり戦力を強化したりと、次年度大会に向けた準備を行うことができます。

大会期間中のホスピタリティにも力を入れており、県外のチームには500歳野球を知り尽くした市職員を1人、チームサポーターとして配置することで、試合中のルール解説はもちろん、市内飲食店やお土産の情報提供など、様々な面からチームをサポートしています。

### 主催者メッセージ

「500歳野球大会」は年齢に関係なく、誰もが活躍できる大会です。珍プレーにクスツとしたかと思えば、プロ野球選手さながらのファインプレーに息をのんだり、見ている方もつい力が入ってしまいます。全国の「野球に燃える親父」の参加をぜひお待ちしております！



500歳・550歳野球大会  
実行委員会 実行委員長

赤石 昌之



### 開催DATA

自治体名	秋田県大仙市
自治体人口	80,459人 <small>※R2.12末現在の住民基本台帳人口</small>
主催団体	大仙市・秋田魁新報社 (500歳・550歳野球大会実行委員会)
開催回数	3回
開催日	令和元年7月13日(土)～15日(月)
開催場所	大仙市総合公園野球場(大曲球場) 他5会場
観客数	約1,300人



## 評価のポイント

- 県内でも盛り上がりを見せており、高齢者の健康づくりや長寿社会に大きな役割を果たしている。
- 全国大会に発展したことで県外各地から多数のチームが参加し、チーム同士の交流が図られたほか、大会後に大仙市内の観光地を訪れるなど、経済的な波及効果にもつながっている。
- 県外チームに小学生が特製幟旗をプレゼントしており、作成時に出場チームの地域などを調査するため、社会的学習の機会にもなっている。

## 次回 開催日程

- 開催日：令和3年7月17日（土）～19日（月）予定
- 開催場所：大仙市総合公園野球場（大曲球場）他5会場
- 問い合わせ先
  - ・団体名 500歳・550歳野球大会実行委員会
  - ・住所 〒014-8601 秋田県大仙市大曲上栄町2-16
  - ・電話番号 0187-63-1111 ・URL <https://www.city.daisen.lg.jp/>